

抗議文

2015年4月8日

在日ロシア連邦大使館気付
ロシア連邦 大統領
ウラジーミル・プーチン 閣下

大阪府 枚方市長 竹内 脩

今年3月にロシア軍の軍事演習において、核兵器の限定的先制使用を想定していたとの報道に接し、強い憤りを感じています。

たとえ軍事演習であったとしても、核兵器の使用を想定することは、70年前、原子爆弾により多くの尊い命が奪われ、悲惨な体験をした広島、長崎の被爆者の平和への思いを愚弄するもので、世界の人々の核軍縮への期待と国際社会が求め続けている核兵器廃絶の努力を踏みにじる行為であり、枚方市民を代表して強く抗議するものです。

まもなく、核不拡散条約（NPT）再検討会議が開催されますが、貴国におかれましては、締約国として核軍縮に誠実に取り組まれ、世界の大国として核兵器廃絶と恒久平和の実現に向けた主導的な役割を果たされるよう強く求めます。